

例会日：毎週木曜日 12 時 30 分
例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67 (八幡建設 2F)
TEL (0575) 67-0314 FAX (0575) 67-0005
E-mail: rc-8man@abeam.ocn.ne.jp
URL: http://gujohachiman-rc.com/

会 長 : 西川 昇
副 会 長 : 村土時男
幹 事 : 岩尾 誠
広報委員長 : 森下 光
会報担当者 : 國田大雄・前田伊三夫

2017 年度国際ロータリー会長：イアン・ライズリー (Sandringham ロータリークラブ・オーストラリア)
2017 年度国際ロータリーテーマ：ROTARY：MAKING A DIFFERENCE (ロータリー：変化をもたらす)

<本日のプログラム>

第 2537 回 平成 29 年 12 月 22 日 第 4 金曜日
忘年会
午後 6 時 30 分より「勝美屋」にて

<次回の予定> (第 2538・2539 回は定款により休会)

第 2540 回 平成 30 年 1 月 11 日 第 2 木曜日
新年互礼会
(通常例会)

<前回の記録>

第 2536 回 平成 29 年 12 月 14 日 木曜日
会員卓話 (松良 努会員・岩出明喜会員)

司 会 進 行 西村 肇 SAA

点 鐘 西川 昇会長

ソ ン グ 郡上八幡ロータリーの歌

出 席 報 告 大前正行クラブ奉仕委員

会員数	出席	補正	合計	出席率
39 名(免除 1 名)	27 名	10 名	37 名	97.4%

ニ コ ボ ヲ X 廣瀬泰輔担当責任者

- ・松良努会員、岩出明喜会員、本日の卓話、ご苦労様です。 西川 昇
 - ・本日の卓話、がんばります。 岩出明喜
 - ・本日の卓話、がんばります。 松良 努
 - ・結婚記念日のお祝をありがとう。 岩出明喜
 - ・岩出君、松良君、本日の卓話、よろしく願い致します。楽しみにしています。
- 遠藤主税・羽田野優男・林 健吉・廣瀬泰輔
岩尾 誠・河合 修・川井昭司・國田大雄
松本英樹・松森 薫・三原慎也・水上成樹
森下 光・西村 肇・大畑於左武・大前正行
坂本 仁・澤崎 茂・竹内巧治・田代東次郎
和田詠伸・和田英人・渡邊 剛・山川直保

幹 事 報 告 岩尾 誠幹事

- ・ガバナーエレクト事務所より、年末年始休暇の

- 案内と次年度会長・幹事名確認のお願い
 - ・地区会員増強委員会より、アンケート協力をお願い
 - ・フィリピン育英会バギオ基金より、2016 年度事業報告書と基金への寄付のお願い
 - ・可児・関中央 RC より、例会変更の案内
- <拝受>
- ・ローター日本事務局財団室より、財団室ニュース 7 月号～12 月号
 - ・米山奨学会より、「ハイライトよねやま 213 号」
 - ・郡上市社会福祉協議会より、賛助会費協力のお礼状
 - ・AJU 岐阜ダルクより、ニュースレター
 - ・小板様より、お歳暮のお礼状

委員会報告

- ・渡邊 剛 50 周年実行委員会副委員長
先週の例会で、50 周年記念事業について、3 つのグループに分かれて話し合いをして頂きました。私のグループでは、監視カメラの設置・大和のフィールドミュージアムの庭園の整備・学校の教材として使用する端末を寄付するという案が出ました。
- ・森下 光 50 周年実行委員会副委員長



まず、記念誌にあまりお金をかけなくても良いのではということと、当クラブで今までにガバナー表彰を受けられた方が 5 名ほどみえますが、その記録や、今までの大きな事柄を記録としてしっかり残すという意見が出

ました。記念事業については、今まで寄付した物で警察署の電光掲示板が一番喜んで頂いているので、それを新たに寄付してはという意見が出ました。また記念樹は評価されにくいので、やめた方がよいのではということでした。

会長の時間 西川 昇会長



今日は、先日の理事会で協議した事項を報告します。

まず、新会員の推薦があり、理事会で承認頂きましたので、異議のある方は本日より1週間の内にお願います。

次に、事務局が就業規則に基づき来年6月で定年となりますので、書面と面談にて意思確認をしましたところ、退職の意思が固いということで、後任の事務局の募集を皆さんにお願いしたいと思います。会員のお知り合いの方で適任者がみえればご紹介をお願いします。どうしてもない場合は、ハローワークで探していきたいと思えます。

3つ目は、小坂会員が体調不良のため、出席免除の申し出が文書にてありましたので、理事会として承認致しました。今後はすでに推薦の通っているご長男の入会に向けて、会員の皆さんからもお誘いをお願い致します。

最後に、例会欠席の連絡が遅かったりなかったりで、お弁当の調整が大変です。当日10時までの連絡をよろしくお願したいということです。来週は忘年例会です。ご家族をお誘いの上、多数のご参加をお願い致します。また、親睦委員会の皆さんにはお世話になります。よろしくお願致します。会員の皆さんはお手伝いをお願いします。

会員卓話 松良 努会員



今日は私の仕事の保険の話をして頂きます。

最近の保険の傾向についてですが、まず、今年の4月に予定利率の見直しをどの保険会社もしています。そのことにより保険料が上がっています。特に貯蓄性の商品に関しては、かなり保険料が上がったということで、毎月のご負担を増やすというよりは、預けて頂いたお金を減らすというのが、今年の4月からの傾向になります。来年、国の方が生命表というのを大幅にリニューアルします。そのことによって保険会社は何をするかという

死亡率とかが変わってきますので、長く生きるとそのところの保険料は大きく上げさせて頂くということです。介護についても、どんどん増えています。郡上市においても高齢化は進んでおり、当社は郡上市役所と高齢者見守りというものを締結して、訪問した際倒れてみえたら連絡するとか、市役所へ行きたいが行けないという方には、当社が市役所と連携するなどしています。在宅介護が多くなり、当然、公的介護保険をという話になっていき、それに伴う給付が国としても大きな負担になっています。保険会社としても、支払いリスクが非常に高くなっていますので、来年4月以降は、介護保険も保険料が大きく上がるようです。

ガン・心筋梗塞・脳卒中などの病気については、今は医療が進んでいるため、早期に発見出来るので、保険金の支払いリスクも高くなっています。ここについても、来年4月以降保険料が見直されるようです。今、会員の皆様がご加入の保険で、医療のところが80歳で終わってしまうようなご契約になってみえる方は、終身医療に切り換えた方がよろしいかと思えます。来年4月以降になると、平均して10%以上保険料の負担が上がると思えますので、来年3月までにご検討されるのが良いかと思えます。

貯蓄性の商品、例えば個人年金などは、保険料が上がるので、受け取り額を下げるという形になると思えます。こちらを追加しようと思える方は、来年3月までにされた方が良いと思えます。簡保さんやJAさんは、独自の体系をお持ちですので、どういった影響があるかわかりませんが、既存の保険会社さんはかなり大きな影響が出てくると思えますので、今後頻繁に保険会社さんが訪問されると思えます。もし見直されるなら、同じ保険会社でした方が、皆さんにとっては有利になると思えます。

次にお話するのは、お金を増やそう・残そうということです。当社では出来ませんが、兄弟会社のもを皆さんにご紹介させて頂きます。本日配布させて頂きました資料になります。「好金利の外貨建保険のご案内」となっておりますが、皆さんのところにはすでに、当然のようにいろいろな角度でいろいろな所から外貨のお話が来ていると思えます。今、金融機関に1千万預けても利息はいくらになるかという世界ですので、株とかをやってみえる方もいらっしゃると思えます。しかし、株はやっぱり心配だという方が大半だと思います。安心して預けたい、できれば元本保証がほしいという方は、生命保険会社をうまく活用して頂ければよろしいかなと思えます。今、当社では、貯蓄性の商品は売り止めになっていますので、兄弟会社の外貨建保険をお勧めしています。

<商品説明は割愛させて頂きます>

以上いろいろご案内致しましたが、今後共よろしくお願致します。



本日も農業の話になります。

まず、郡上でどんなことを今やっているかですが、ひるがのの方で、夏から秋にかけて、トルコキキョウという花の栽培を盛んに行っています。高冷地で良い色が出るということです。高鷲ではひるがの大根を主に栽培していますが、栽培する人の高齢化が進み、岐阜県の農業従事者は平均70歳となっており、後継者が減って来ているのが現状です。そんな中で、白鳥町長滝の長良川沿いに、トマト栽培の研修を若い人たちが2年間するハウスがあります。まだ去年から始めたことですので、これから大変だと思います。

また、明宝・白鳥あたりで、えごまを絞ったえごま油が健康に良いということで、えごまを栽培し油にするという所が増えて来ました。今までは手作業で行ってききましたが、機械で出来る様になりました。その上、えごまは猿や猪や鹿は食べないので、獣害のひどい地域ではよいのかなということです。結構お金にもなります。お米の倍以上収穫出来るということです。農家には良い話です。

次に、郡上おいしい米コンテストの話ですが、今年で3回目になります。これは、肥料や水の管理をしながら、コンテスト用のお米を田んぼの一角に作ります。コシヒカリの種類でやっています。今回は、従来通り順位づけを行う「腕くらべの部」に加えて、食味等の測定結果を返却する「腕だめしの部」を作り、出品者の拡大を図りました。その結果、郡上市内全域の稲作農家・法人91戸から99点の出品がありました。「腕だめしの部」には、23農家より25点の出品があり、食味スコアや整粒率など機械計測結果を競いました。今年の稲作は、コシヒカリの出穂～登熟期にあたる8月に長雨日照不足となったうえ、9月には台風18号に見舞われたため、市内各地で倒伏が見られ、食味への影響が懸念されましたが、出品物の測定結果を昨年度と比較したところ、整粒率は若干低かったものの食味値は概ね同等となりました。整粒率・食味値などを機械で測定して絞り込み、さらに食べ比べをしたところ、今年最優秀賞は秋田悦男さんで、2位は嶋田幸洋さん、3位は小松隆一さんで、3人とも白鳥町六ノ里地域の方でした。機械で計った順位とは反対となり、実際に食べてみると、粘りや甘さなど、機械では測れないことがあるということだと思います。私も農業に携わる一

員として、これからも頑張っってやっていきたいと思っておりますので、皆さんも郡上のお米と農業をよろしくお願い致します。

2018-19年度国際ロータリー会長にバリー・ラシン氏が選ばれる

2017年09月01日更新【国際ロータリーより】

サム・オオリ国際ロータリー（R I）会長エレクトの急逝により、会長指名委員会から2018-19年度国際ロータリー（R I）会長として選出されていた、バハマ・ニュープロビデンス島のイーストナッソー・ロータリークラブ所属のバリー・ラシン氏が、イアン・ライズリーR I会長によって9月1日、R I会長エレクトとして宣言されました。

ラシン氏は会長として、公共イメージの向上と、ロータリーのインパクトを広げるためのデジタルツールの活用に関心をもちたいと考えています。

「ロータリーの使命を支える活動に関心のある人全員が参加できるよう、参加や入会を促進する新しい方法を考えなければなりません」とラシン氏。「ロータリーがもっと注目されれば、より多くの人に入会の魅力を伝え、世界中で多くの良いことを実現しているこの組織を支えることができます」

フロリダ大学で保健・病院運営のMBAを取得し、American College of Healthcare Executivesでバハマ初の特別研究員になりました。院長として37年間務めたDoctors Hospital Health Systemを退職し、現在は顧問を務めています。全米病院協会の生涯会員で、Quality Council of the Bahamasなどの理事・委員長も務めました。

1980年ロータリーに入会。R I理事を経て、現在はロータリー財団管理委員会の副管理委員長を務めています。また、R I研修リーダーと2015-16年度R I会長のエイドも経験しました。

ロータリー最高の賞であるR I超我の奉仕賞のほか、2010年ハイチ地震後のロータリーによる災害救援活動を統率したことにより、多くの人道賞を受賞しています。また、エスター夫人とともに、ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員でもあります。

（ロータリージャパンのHPより抜粋）